

◆受付開始時間：8：30～

◆学会参加費：2,000 円（当日現地にご来場の際は、会場でお支払ください）
脳神経外科学会会員証カードによるクレジット登録が可能です。

◆演者の方へ

- ・発表時間：発表 5 分 討論 2 分
- ・発表形式：PC プロジェクター 1 面
- ・ご発表データは USB メモリーまたはご自身の PC でお持ちください。動画をご使用の場合および Macintosh をご使用の場合は、必ずご自身の PC をお持ちください。ご発表データは Windows の PowerPoint で再生可能な形式として、ファイル名は「演題番号 お名前」としてください。
- ・プロジェクターとの接続は HDMI となります。持込 PC によっては専用の出力アダプターが必要となりますので、必ずご持参ください。

◆ランチョンセミナー 11：50～12：50

※昼食をご用意いたしておりますが、数に限りがありますことをご了承ください。
※脳神経外科診療領域講習対象セッションとなります。

◆支部理事会：15：30～16：30「Room A」（1F）にて開催いたします。
役員の方へはご出席をよろしくお願いいたします。

◆安全講習、FD 講習はございません。

一般社団法人日本脳神経外科学会ホームページ（<https://jns-official.jp/meeting/branch/kt155>）より、プログラムと抄録集がダウンロードできます。

脳神経外科診療領域講習のご案内

脳神経外科専門医の先生は、脳神経外科診療領域講習の単位取得が必要（5 年間 20 単位）となります。

本学会では 1 単位の取得が可能です。以下の講習が単位取得の対象となります。

当日は必ず IC カードをご持参ください。

ランチョンセミナー 1

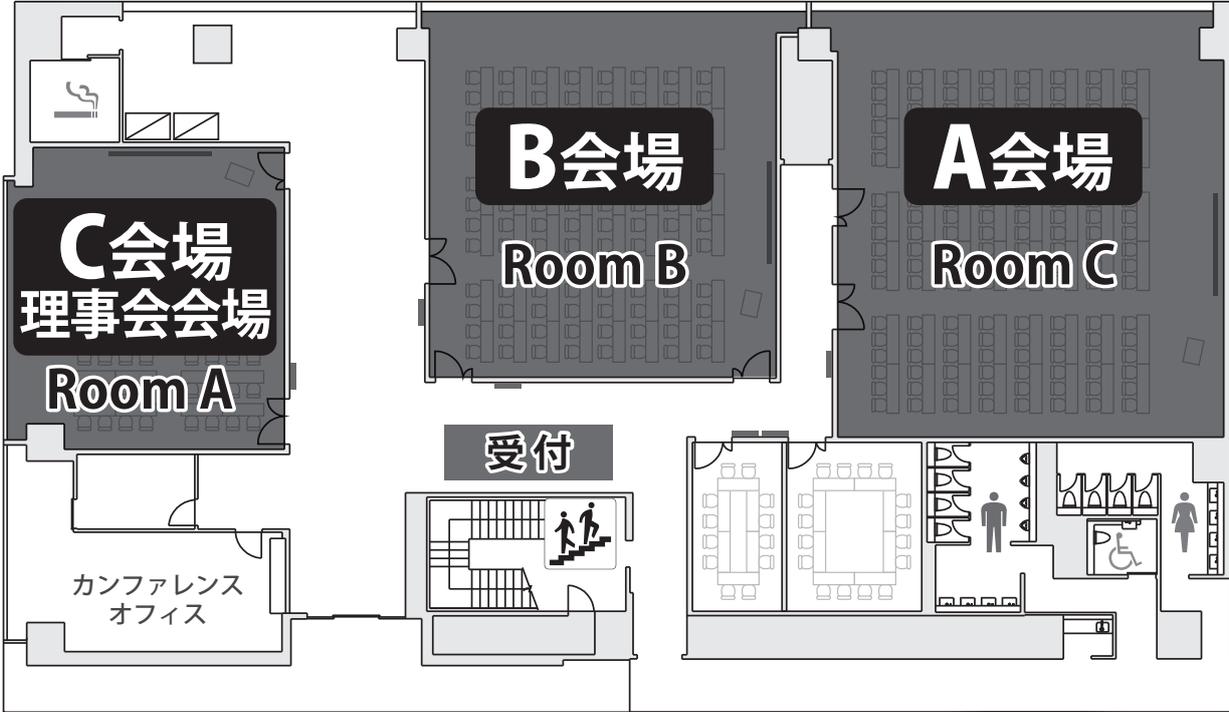
『脳血栓回収療法 ～サイズラインナップ追加による SALVA シリーズの可能性～』

ランチョンセミナー 2

『臨床現場で得た“気づき”と“学び”～若手脳外科医の経験談～』

フロアマップ

1F



第155回 一般社団法人日本脳神経外科学会 関東支部学術集会 日 程 表

	A会場 1F roomC	B会場 1F roomB	C会場 1F roomA
8:30			
8:50~9:00	開会挨拶		
9:00	9:00~9:30 A1-1~A1-4 血管内治療1 座長：伊藤 英道	9:00~9:30 B1-1~B1-4 脳腫瘍1 座長：堀口 桂志	
	9:30~10:00 A2-1~A2-4 血管内治療2 座長：矢富 謙治	9:30~10:00 B2-1~B2-4 脳腫瘍2 座長：高柳 俊作	
10:00	10:05~10:35 A3-1~A3-4 くも膜下出血 座長：井上 雅人	10:05~10:35 B3-1~B3-4 小児・機能 座長：野中 雄一郎	
	10:35~11:10 A4-1~A4-5 血管奇形 座長：篠田 純	10:35~11:10 B4-1~B4-5 外傷 座長：富永 禎弼	
11:00	11:15~11:45 A5-1~A5-4 画像診断 座長：永田 圭亮	11:15~11:45 B5-1~B5-4 その他 座長：齊藤 徹	
12:00	11:50~12:50 領域講習 ランチョンセミナー1 脳血栓回収療法 ～サイズラインナップ追加によるSALVAシリーズの可能性～ 座長：糸川 博 演者：大淵 英徳 奥村 浩隆 共催：ニプロ株式会社	11:50~12:50 領域講習 ランチョンセミナー2 臨床現場で得た“気づき”と“学び” ～若手脳外科医の経験談～ 座長：花北 俊哉 演者：廣津 竜也 武 裕士郎 共催：Integra Japan株式会社	
13:00	13:00~13:35 A6-1~A6-5 手術アプローチ 座長：宇野 健志	13:00~13:35 B6-1~B6-5 脊髄・脊椎 座長：原 毅	
14:00	13:40~14:20 アフタヌーンセミナー1 レカネマブ診療の実際と適正使用 - 使用経験からの考察を踏まえて 座長：堀 智勝 演者：山崎 圭 菊地 麻美 共催：エーザイ株式会社	13:40~14:20 アフタヌーンセミナー2 片頭痛治療・新たなステージへ ～脳神経外科医による頭痛診療のあり方～ 座長：新井 直幸 演者：山王 直子 共催：第一三共株式会社/日本イーライリリー株式会社	
	14:25~14:55 A7-1~A7-4 内視鏡 座長：小林 正芳	14:25~14:55 B7-1~B7-4 感染・集学的治療 座長：深見 真二郎	
15:00	15:00~15:30 A8-1~A8-4 合併症 座長：桑島 淳氏		
	15:30~15:35 閉会挨拶		15:30~16:30 支部理事会
16:00			
17:00			

A 会場（1階 RoomC）

■開会挨拶

8：50～9：00

会長：久保田 有一（東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科）

■ A1：血管内治療1 診断

9：00～9：30

座長：伊藤 英道（聖マリアンナ医科大学脳神経外科）

- A1-1 左遠位橈骨動脈アプローチで治療した脊髄動静脈瘻の2例
聖マリアンナ医科大学脳神経外科 矢崎 想来
- A1-2 脳血管内治療における医療物流改革の試み
東京慈恵会医科大学脳神経外科 大原 啓一郎
- A1-3 両側解離性椎骨動脈瘤へ橈骨動脈アクセスでそれぞれ治療した一例
苑田第一病院脳神経外科 大熊 佑
- A1-4 頸椎骨折による椎骨動脈閉塞に対し、整復術前に母血管閉塞術を施行した1例
日本赤十字社医療センター脳神経外科 釘崎 愛理

■ A2：血管内治療2

9：30～10：00

座長：矢富 謙治（医療法人社団昌医会 葛西昌医会病院脳神経外科）

- A2-1 解離性後交通動脈瘤破裂に伴うくも膜下出血に対してコイル塞栓術を施行した一例
横浜医療センター脳神経外科 土持 壮登
- A2-2 内頸動脈閉塞が疑われた症候性高度狭窄病変に対して flow reversal 下に CAS を行った2症例
流山中央病院脳神経外科 久貝 宮仁
- A2-3 True Pcom 動脈瘤に対してステントアシストコイリングを行った1例
東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座（佐倉） 松崎 遼
- A2-4 血管内治療に成功した多発性前大脳動脈遠位部瘤の一例
医療法人社団昌医会 葛西昌医会病院脳神経外科 菅 康郎

■ A3：くも膜下出血

10：05～10：35

座長：井上 雅人（国立国際医療研究センター病院脳神経外科）

A3-1 コイル塞栓術を施行した軽症くも膜下出血の転帰不良因子に関する多施設共同レジストリー観察研究

小田原市立病院脳神経外科 五林 優子

A3-2 Stanford A 型大動脈乖離を合併したくも膜下出血の 1 例

慶應義塾大学医学部脳神経外科 榎本 卓哉

A3-3 クラゾセンタン使用の現状と注意点

国立国際医療研究センター病院脳神経外科 井上 雅人

A3-4 破裂後交通動脈 infundibular dilatation 動脈瘤 6 例のくも膜下血腫の局在についての検討

社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院脳神経外科 都築 伸介

■ A4：血管奇形

10：35～11：10

座長：篠田 純（永寿総合病院脳神経外科）

A4-1 Heubner 動脈を feeder とする基底核 AVM に対し、経動脈的塞栓術および開頭摘出術を施行した一例

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター脳神経外科 圓谷 研人

A4-2 若年性尾状核出血を発症した C1 大型紡錘状瘤を伴う多発 AVF の一例

杏林大学医学部脳神経外科 高橋 翔一

A4-3 脳動静脈奇形が自然閉塞した後に脳出血を繰り返した 1 例

横浜労災病院脳神経外科 會見 比佐夫

A4-4 出血を繰り返して増大した小脳病変に対して開頭摘出術を行った多発性海綿状血管腫の一例

永寿総合病院脳神経外科 藤原 香子

A4-5 AVM に対するガンマナイフ照射 25 年後に発症した chronic expanding hematoma の 1 例

埼玉県立循環器・呼吸器病センター脳神経センター 西方 雅哉

■ A5：画像診断

11：15～11：45

座長：永田 圭亮（東京大学医学部脳神経外科）

A5-1 過長茎状突起による頸部内頸動脈解離の診断・治療に融合三次元画像によるシミュレーションを活用した一例

東京大学医学部脳神経外科 小団扇 嘉仁

A5-2 腕頭動脈起始部狭窄の診断に MRI-FSPGR 撮像が有用であった 1 例

日本医科大学千葉北総病院脳神経外科 藤田 寛明

A5-3 アキュミンの初期使用経験

国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科 青木 拓磨

A5-4 F-fluciclovine PET で微小な遠隔病変を同定した膠芽腫の一例

山梨大学医学部脳神経外科 加々見 陽平

■ ランチョンセミナー 1 領域講習

11：50～12：50

座長：糸川 博（国際医療福祉大学 成田病院）

脳血栓回収療法 ～サイズラインナップ追加による SALVA シリーズの可能性～

LS1-1 東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科 大淵 英徳

LS1-2 新座志木中央総合病院脳神経外科 奥村 浩隆

共催：ニプロ株式会社

■ A6：手術アプローチ

13：00～13：35

座長：宇野 健志（帝京大学医学部脳神経外科）

A6-1 無血の術野を維持し安全確実な CEA を行う方法

総合病院国保旭中央病院脳神経外科 喜古 一成

A6-2 中大脳動脈慢性閉塞に合併した Heubner 反回動脈瘤の一例

筑波大学医学医療系脳神経外科 赤松 智太郎

A6-3 治療困難な脳動脈瘤に対するリングクリップ（fenestration clip）の使い方と応用

社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院脳神経外科 南村 鎌三

A6-4 血管内治療困難であった石灰化病変による右 A3 閉塞に対し開頭内膜剥離術が有用であった一例

石心会川崎幸病院脳神経外科 山本 康平

A6-5 水頭症を伴う小脳血管芽腫に対して一期的に腫瘍塞栓術と Occipital transtentorial approach を行った一例

帝京大学医学部脳神経外科 中村 祐基

■アフタヌーンセミナー 1

13:40 ~ 14:20

座長：堀 智勝（森山脳神経センター病院）

レカネマブ診療の実際と適正使用 - 使用経験からの考察を踏まえて

AS1-1 戸田中央総合病院脳神経外科 山崎 圭

AS1-2 東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科 菊池 麻美

共催：エーザイ株式会社

■ A7：内視鏡

14:25 ~ 14:55

座長：小林 正芳（千葉大学医学部脳神経外科）

A7-1 内視鏡下経鼻手術における自己フィブリン糊製剤（クリオシール）の有用性

東京科学大学脳神経外科 西澤 祐

A7-2 内視鏡を用いた腫瘍摘出が有用であった中枢性神経細胞腫の2例

千葉大学医学部脳神経外科 栗原 聡

A7-3 肺原発非定型カルチノイドの脳転移による水頭症に対して内視鏡下嚢胞開窓および第三脳室底開窓術を行った一例

土浦協同病院脳神経外科 高野 祐二

A7-4 大脳鎌髄膜腫に対する内視鏡下対側アプローチでの治療経験

東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座（大森） 渡久山 大生

■ A8：合併症

15:00 ~ 15:30

座長：桑島 淳氏（新座志木中央総合病院 脳神経外科）

A8-1 両側内頸動脈瘤に対する Flow diverter 留置後に前頭葉皮質下出血が生じた一例

防衛医科大学校脳神経外科 山本 さゆり

A8-2 大腿動脈止血デバイス使用後穿刺部出血合併症を認めた3症例の検討

東京医療センター脳神経外科 小島 光

A8-3 ピールアウェイインサーターの体内遺残を来した1例

新座志木中央総合病院脳血管内治療科 田中 遼

A8-4 くも膜下出血クリッピング術後に硬膜外液貯留による頭蓋内圧亢進をきたし、減圧開頭術を施行した2症例

自治医科大学付属さいたま医療センター脳神経外科 片山 優翔

■閉会挨拶

15:30 ~

会長：久保田 有一（東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科）

B 会場（1階 RoomB）

■ B1：脳腫瘍 1

9：00～9：30

座長：堀口 桂志（群馬大学医学部脳神経外科）

B1-1 脳室内に発生した diffuse midline glioma の 1 例

群馬大学医学部脳神経外科 中里 公紀

B1-2 放射線治療が奏功した子宮肉腫原発転移性脳腫瘍の一例

日本医科大学脳神経外科 三輪 航介

B1-3 成人発症の右側頭葉に浸潤したびまん性正中グリオーマの一例

総合病院国保旭中央病院脳神経外科 星 俊一郎

B1-4 肺癌治療中に膠芽腫を発症した重複癌の 1 例

横須賀共済病院脳神経外科 岡崎 耀太郎

■ B2：脳腫瘍 2

9：30～10：00

座長：高柳 俊作（埼玉医科大学国際医療センター脳脊髄腫瘍科）

B2-1 関節リウマチに対して JAK 阻害薬内服中に発症した中枢神経原発のリンパ増殖性疾患の 1 例

埼玉医科大学国際医療センター脳脊髄腫瘍科 八巻 雄介

B2-2 テント上下に広がる孤立性線維性腫瘍に対して 2 回の開頭手術で摘出した一例

厚木市立病院脳神経外科 佐竹 優紀

B2-3 多発髄膜腫に類似した神経サルコイドーシスの 1 例

亀田総合病院脳神経外科 末次 浩己

B2-4 左小脳脚に生じたびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の一例

東京北医療センター脳神経外科 大久保 耀生

■ B3：小児・機能

10：05～10：35

座長：野中 雄一郎（東京慈恵医科大学）

- B3-1 SEEG で海馬がてんかん原性領域と推定された PLNTY を伴う難治性側頭葉てんかんの 1 例
横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学 毛呂 貴宏
- B3-2 閉塞性水頭症に対する内視鏡的第三脳室開窓術後に視力低下の進行を認めた一例
東京都立小児総合医療センター脳神経外科 河野 まや
- B3-3 前頭部腫瘍でみつかった solitary myofibroma の一例
東京慈恵会医科大学脳神経外科 廣津 竜也
- B3-4 乳児期の開頭手術に関連した早期発症脳アミロイドアンギオパチーの 2 例
森山記念病院脳神経外科 加藤 正高

■ B4：外傷

10：35～11：10

座長：富永 禎弼（東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科）

- B4-1 難治性再発性硬膜下血腫に対し、開頭被膜除去術と被膜栄養動脈塞栓術を併用して治療した一例
自治医科大学付属さいたま医療センター脳神経外科 大川 敦也
- B4-2 急性硬膜下血腫の対側に発生した外傷性浅側頭動脈偽性動脈瘤の一例
順天堂大学医学部附属練馬病院脳神経外科 白井 千有希
- B4-3 開頭手術後も再発した器質化慢性硬膜下血腫の 1 例
横須賀市立市民病院 宮澤 侑希
- B4-4 開放性側頭骨陥没骨折に対して外科的治療を行った 1 例
総合病院国保旭中央病院脳神経外科 難波 恵
- B4-5 急性硬膜外血腫後に確認された脳脊髄液漏出症の 1 例
東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科 塚本 匠真

■ B5：その他

11：15～11：45

座長：齊藤 徹（埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科）

- B5-1 開頭被膜開窓術により改善した巨大症候性くも膜嚢胞の 1 例
東京警察病院脳神経外科 秋山 順一
- B5-2 複数の機序による脳梗塞をきたしたと考えられた Bow hunter 症候群の 1 例
埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科 氏家 瞳
- B5-3 肝硬変による血小板減少に合併した小脳慢性脳内血腫
横浜栄共済病院脳卒中診療科・脳神経外科 志澤 薫
- B5-4 水頭症を発症した C1 神経根神経鞘腫の 1 例
TMG あさか医療センター脳神経外科 桑野 淳

■ ランチョンセミナー 2 領域講習

11:50 ~ 12:50

座長：花北 俊哉（埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科）

臨床現場で得た“気づき”と“学び”～若手脳外科医の経験談～

LS2-1 東京慈恵会医科大学脳神経外科 廣津 竜也

LS2-2 埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科 武 裕士郎

共催：Integra Japan 株式会社

■ B6：脊髄・脊椎

13:00 ~ 13:35

座長：原 毅（順天堂大学医学部脳神経外科）

B6-1 胸椎における特発性脳脊髄液漏出に伴う慢性硬膜下血腫の一例

市立青梅総合医療センター脳神経外科 福田 翔

B6-2 慢性硬膜下血腫に付随したと思われる非特異的兆候を認めた3例

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院脳神経外科 若月 聖孝

B6-3 腰椎神経根癒着による下肢痛の一例：全内視鏡下手術の有用性

順天堂大学医学部脳神経外科 山高 元暉

B6-4 歩行障害を来した ventriculus terminalis ののう胞性拡大に対して低侵襲アプローチによるのう胞 - くも膜下シャントが奏功した一例

東京慈恵会医科大学附属柏病院脳神経外科 中前 敦介

B6-5 外傷性腰椎硬膜下血腫の1例

東京品川病院脊髄脊椎外科 町田 実斉

■ アフタヌーンセミナー 2

13:40 ~ 14:20

座長：新井 直幸（東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科）

AS2 片頭痛治療・新たなステージへ～脳神経外科医による頭痛診療のあり方～

医療法人社団 AOT 品川ストリングスクリニック 山王 直子

共催：第一三共株式会社／日本イーライリリー株式会社

■ B7：感染症・集学的治療

14：25～14：55

座長：深見 真二郎（東京医科大学脳神経外科）

B7-1 頸部膿瘍から診断された感染性椎骨動脈瘤に対する血管内治療の1例

日本大学医学部脳神経外科 高瀬 彦宥

B7-2 定位脳生検術で診断したトキソプラズマ脳症の1例

東京女子医科大学脳神経外科 藤原 美佳

B7-3 多発腫瘍性病変を有した糸状真菌感染症の1例

東京医科大学脳神経外科 小野寺 翔

B7-4 外科介入を含めた神経集中治療管理により良好な神経予後を得た NORSE の一例

東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科 神部 茉由

C 会場（1階 RoomA）

■ 支部理事会

15：30～16：30

協 賛 一 覧

アストラゼネカ株式会社
アルフレッサファーマ株式会社
Integra Japan株式会社
エーザイ株式会社／バイオジェン・ジャパン株式会社
欧和通商株式会社
大塚製薬株式会社
興和株式会社
サンエー精工（株）
CSLベーリング株式会社
ジンマー・バイオメット合同会社
第一三共株式会社
社会医療法人社団東京巨樹の会 東京品川病院
ニプロ株式会社
日本イーライリリー株式会社
日本新薬株式会社
日本メドトロニック株式会社
ネクセラファーマジャパン株式会社
ネスレ日本株式会社ネスレヘルスサイエンスカンパニー
ノボキュア株式会社
株式会社フジタ医科器械
株式会社メディカ・ライン
ユーシービージャパン株式会社

(50音順)

(2024年11月1日現在)

第155回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会を開催するにあたり、上記企業、団体よりご協賛、ご支援を賜りました。

この場をお借りして深謝申し上げます。ご協賛、ご支援誠に有難うございました。

第155回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会会長 久保田 有一

第155回 一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会 プログラム集

発行日 2024年11月25日

事務局 東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科
担当：横佐古 卓
〒123-8558 東京都足立区江北4-33-1
TEL：03-3857-0111

運営事務局 株式会社プロコムインターナショナル
〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階
TEL：03-5520-8821 FAX：03-5520-8820
E-mail：jnskanto155@procom-i.co.jp